

『建設リサイクル推進に係る方策』の概要

H19.1.18 ~ H19.11.6

第1 ~ 6回合同会議

中間とりまとめ
 パブリックコメントの実施
 (期間: H19.11.29 ~ 12.28)

寄せられた意見 85件
 (同一者、団体からの複数意見
 についても1件として集計)

延べ件数 約200件

H20.2.5 第7回合同会議
 最終とりまとめ
 『建設リサイクル推進に係る
 方策』

報告書を受け、国土交通省では
 3月末を目途に新たな建設リ
 サイクル推進計画を策定予定

これまでの建設リサイクルに関する推進施策

平成12年

平成17年

課題

今後の建設リサイクルに関する施策の中長期的方向性

背景

十分でない建設副産物の有効利用
 最終処分場の逼迫

《リサイクル原則化ルール》

量的に大きな
 ・アスファルト・コンクリート塊
 ・コンクリート塊
 ・建設発生土
 を重点対象

これらの発生及び利用の
 主体である『公共工事』を
 主な対象

《建設リサイクル法》H14完全施行

公共工事以外の『民間工事』も特定建設資
 材廃棄物の分別解体、再資源化が義務化

特定建設資材
 コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資
 材、木材、アスファルト・コンクリート

規制的手法が中心の施策により一定の成果

建設廃棄物の再資源化等率(再資源化・縮減)
 H7 58% H12 85% H17 92%

再資源化等率が
 低い品目が
 残っている

発生抑制の
 取り組みは緒に
 就いたばかり

依然として多い
 建設廃棄物の
 不法投棄

「質」を高める
 取り組みが
 不十分

規制的手法に加え、民間主体の創造的な取り組みを推進力とした新た
 な3R推進手法の構築を目指すべき

(1) 関係者の意識の向上と連携強化

《建設事業の大きな汚点》
 全産業廃棄物不法投棄量
 の約8割が建設廃棄物

不法投棄根絶
 3R推進
 のため

全ての関係者が高い意識を持ち、積極的に責務を果たす
 発生から中間処理、再生利用、適正処理までの一連の物流管理
 課題や効果の「見える化」

(2) 持続可能な社会を実現するための他の環境政策との統合的展開

・循環型社会の構築
 ・自然環境保全
 ・生活環境保全
 ・温室効果ガス排出削減

持続可能な社
 会の実現
 のため

資源投入量と最終処分量の最小化
 建設副産物の再生利用に対する環境安全性の担保
 物流の効率化などによる地球温暖化対策

(3) 民間主体の創造的取り組みを軸とした建設リサイクル市場の育成と技術開発の推進

建設リサイクル市場は、いわ
 ゆる悪貨が良貨を駆逐するお
 それも指摘されている

質の高いリサ
 イクルの実現
 のため

透明性の高い健全なりサイクル市場の整備
 民間主体の創造的な取り組みの「見える化」
 民間主体の技術開発の適切な評価と利活用

§ 建設リサイクル推進を支える横断的取り組み

(1) 情報管理と物流管理

建設副産物の物流を「見える化」し再資源化の適正性を把握するための情報追跡・管理方策の検討
 建築物や構造物の履歴情報(設計情報、材料など)の蓄積、活用の検討

(2) 関係者の連携強化

設計段階で、長寿命化や分別解体等のしやすさを考慮した構造や資材の採用を促すための方策の検討
 資材製造者が持つノウハウを施工者や再資源化業者等とともに活用

(3) 理解と参画の推進

契約時に、分別解体、再資源化、適正処理等の費用の内訳の明示
 再資源化や適正処理に必要な費用が適正に負担されるよう啓発

(4) 建設リサイクル市場の育成

中小建設業のコンプライアンス
 質の高い建設リサイクルを推進している企業の公正かつ客観的な評価体制の確立など検討
 総合評価落札方式などの活用による建設リサイクルの推進
 地域における建設副産物の需給バランスの均衡に資する情報収集・発信の検討

(5) 技術開発等の推進

建設リサイクルの取り組みにおける環境負荷低減効果の簡便な算定手法の検討
 民間の技術開発を促すため、技術を客観的に評価、活用する仕組みの検討

§ 建設リサイクル推進にあたっての個別課題に対する取り組み

(1) 発生抑制について

予防保全の実施等による構造物の延命化等、戦略的な維持管理手法の確立
 住宅の長寿命化の推進
 官庁施設について、民間に率先した既存ストックの有効活用
 廃棄物の発生抑制に関する指標の検討
 既存ストックの有効活用について啓発

(2) 現場分別について

現場作業員教育の強化等による現場分別の実効性向上
 小口化・多品目化した建設副産物の小口巡回共同回収システムの検討
 現場分別基準の策定

(3) 再資源化・縮減について

再生骨材を用いたコンクリートの普及
 劣化アスファルト等の再生利用の研究
 利用用途に応じた木材チップの品質基準や建設発生木材の分別基準の策定
 民間工事由来の建設汚泥処理土の工事間利用に関する課題の整理とルールの検討
 廃石膏ボードリサイクルを推進するための仕組みの検討
 建設発生土の需給バランスの改善を図るための仕組みの検討

(4) 適正処理について

公共工事において、民間工事に率先して電子マニフェストを段階的原則化

(5) 再使用・再生材の利用について

他産業再生資材の舗装への適用性評価の検討
 再生資材の品質基準と確認手法の検討
 建設資材の再使用の促進